

# 平成 17 年度／第 1 回 理事会 議事録

日 時：平成 17 年 5 月 20 日（金）17 時 30 分～18 時 30 分

場 所：全共連ビル 101 号室

出席者：長谷川会長，野嶋会長代理，臼田・高木・松瀬・佐々木 各副会長，滝沢・青嶋・日高・田井 各常務理事，村岡専務理事，井上・石井・下位・大西 各部門長，森泉 E 準部門長，西谷・前川・塚本・松井・作井・島崎・白髭・原田・芦塚（代理：豊馬氏） 各支部長，貞川（代理：松瀬氏） 監事  
オブザーバ：川北・戸谷・後藤・小林・西上  
事務局：櫛間事務局長，蘆立事務局長代理，他 7 名

配布資料：

平成 17 年度 電気学会役員名簿

1. 「産学連携プロジェクト推進企画特別委員会」の解散について
2. 第 26 回ドライブプロセス国際シンポジウム概要報告書／第 29 回ドライブプロセス国際シンポジウム（DPS 2007）国際会議開催申請書
3. 事業維持員代表評議員の交代について
4. 2005 年 4 月会員入（退）会の承認について
5. 国際活動委員会 委員名簿—平成 17 年度
6. 北海道支部役員の交代について
7. 平成 17 年度 副会長の職務分担
8. 電気学会組織および会議体編成図／理事会・各種会議体および委員会の構成
9. 平成 17 年度会議開催日程表（案）
10. 事業概況報告

参考資料 社団法人 電気学会 平成 16 年度事業報告

議事概要：

臼田総務企画副会長の議事進行により，議案の審議に入った。

## 1. 長谷川会長挨拶

長谷川会長から 1 年間ご支援・ご協力をお願いする旨の挨拶があった。

## 2. 審議事項

### 2.1 「産学連携プロジェクト推進企画特別委員会」の解散について

蘆立事務局長代理から資料 1「産学連携プロジェクト推進企画特別委員会の解散について」に基づき，電気学会に期待される役割などに関する提言および今後の進め方を中心に説明があり審議の結果，規程に基づく同特別委員会の解散が承認された。

### 2.2 第 26 回ドライブプロセス国際シンポジウム概要報告および第 29 回ドライブプロセス国際シンポジウム（DPS 2007）国際会議開催申請について

#### (1) 第 26 回ドライブプロセス国際シンポジウム概要報告

栗原 DSP 実行委員から資料 2「第 26 回ドライブプロセス国際シンポジウム概要報告書」に基づ

き、次のとおり報告があり、了承された。

- ・開催期間：2004年11月30日～12月1日
- ・開催場所：東京大学 武田先端知ビル
- ・参加者数：214名（参加国：ベルギー・フランス・スロバキア・台湾・韓国・米国・日本）
- ・剰余金：規程に従い剰余金 2,207,392 円のうち、その 20%（441,478 円）を電気学会本部へ繰り入れる。
- ・次回開催：第 27 回ドライプロセス国際シンポジウム（DPS 2005）は、2005 年 11 月 28 日～30 日に韓国済州島 Ramada Plaza Jeju Hotel にて開催予定である。

## (2) 第 29 回ドライプロセス国際シンポジウム（DPS 2007）国際会議開催申請

同実行委員から資料 2「第 29 回ドライプロセス国際シンポジウム（DPS 2007）国際会議開催申請書」に基づき、次のとおり提案があり審議の結果、開催が承認された。

- ・開催期日：2007 年 11 月 19 日～20 日（予定）
- ・開催場所：東京大学 武田先端知ビル（予定）
- ・予算：収支とも 715 万円と見込んでおり、電気学会には資金面において一切の負担をかけず、独自採算にて実行する。
- ・2005 年と 2006 年は、電気学会主催の国際会議として開催することが承認されている。2007 年も引き続き電気学会主催の下、世界的な最高水準の国際会議に発展させることを目指す。

## 2.3 事業維持員代表評議員の交代について

事務局から資料 3「事業維持員代表評議員の交代について」に基づき、田井一郎氏が平成 17 年度研究経営理事に就任するための交代である旨の説明があり審議の結果、次のとおり交代が承認された。

田井一郎氏（東芝）→→竹中章二氏（東芝）

## 2.4 会員入（退）会の承認について

櫛間事務局長から資料 4「2005 年 4 月会員入（退）会の承認について」に基づき、会費未納者 1,470 名の多くが 5 月に除籍となる見込みである旨の説明があり、審議の結果、入（退）会については承認され、次のとおり進めることとした。

- ・会費未納者・退会申し出者に対する退会防止策について、会長直筆サイン入りの慰留の書簡を送るなど、具体的な方策を検討する。
- ・会員数が増加しているにもかかわらず、有料部門誌購読数が減少（-1,005）している件については、事務局が確認の上、次回理事会へ報告する。

・個人会員入会者数	231 名		
・個人会員退会者数	82 名		
・事業維持会員入会数	0 社	( 0 口)	
・事業維持会員退会数	0 社	( 0 口)	
・事業維持会員口数変更	0 社	( 0 口)	

なお、平成 17 年 4 月末の会員数は個人会員 24,479 名、事業維持会員 481 社(3,354 口)となった。

また、事業維持員からの「退会」もしくは「口数減口」のお申し出（今回報告分）の中で、次の 3 社（団体）については、それぞれ下記のとおり引留要請者を決定した。

- ・北海道企業局
  - ・阪神高速道路公団
  - ・住電朝日精工
  - ・(第一電子工業)
- 西谷北海道支部長
  - 青嶋会計理事
  - 島崎関西支部長
  - (未定)

### 3. 報告事項

#### 3.1 平成 17 年度国際活動委員会委員構成について

大西委員長から資料 5「国際活動委員会 委員名簿—平成 17 年度」に基づき、副委員長・幹事の交代があったため、平成 17 年度の新たな委員構成について報告があった。

##### 【会長ご意見】

- ・電気学会主催国際会議の国内委員会の責任者は、国際活動委員会に 1 号委員等として参画することを検討してほしい。

#### 3.2 北海道支部役員の交代

西谷北海道支部長から資料 6「北海道支部役員の交代について」に基づき、所属元の人事異動により交代の必要があり、去る 4 月 18 日開催の支部役員会において審議の結果、次のとおり承認されたとの報告があった。

役 職	ご退任者氏名 (所属)	ご新任者氏名 (所属)
総務企画幹事	藤井 裕 (北海道電力)	板橋 正明 (北海道電力)
会計幹事	佐々木裕治 (北海道電力)	亀 文雄 (北海道電力)
協議員	佐坂 晋二 (新日本製鐵)	白土 雅浩 (新日本製鐵)

#### 3.3 平成 17 年度事業計画の進め方

##### (1) 副会長の職務分担

村岡専務理事から資料 7「平成 17 年度 副会長の職務分担」に基づき、次のとおり各副会長の職務分担について紹介があった。

- 臼田誠次郎 副会長：総務企画担当
- 高木 洋隆 副会長：会計担当
- 松瀬 貢規 副会長：編修担当
- 佐々木三郎 副会長：研究経営担当

##### (2) 平成 17 年度組織および会議体

村岡専務理事から資料 8「電気学会組織および会議体編成図」および「理事会・各種会議体および委員会の構成」に基づき、出版事業委員会には編修理事が、国際活動委員会および規格役員会には研究経営副会長・研究経理事のうち、どちらかの方に是非出席頂きたい旨の依頼および役員の出席すべき会議体について紹介があった。

##### (3) 平成 17 年度年間スケジュール案

村岡専務理事から資料 9「平成 17 年度会議開催日程表 (案)」に基づき、現在事務局で把握している主な会議体の開催日程を取りまとめた表である旨および部門・支部役員会等で開催が決まっている日程があれば、大会等との重複をできるだけ防止するためにも事務局へお知らせ頂きたいとの依頼があった。

### 3.4 事業概況報告について

櫛間事務局長から資料8「事業概況報告」に基づき、平成17年4月の1ヶ月間の事業概況報告があった。

### 3.5 その他

役員支援者の皆様を含め、事務局職員の自己紹介があった。

以上、すべての議案の審議を終了し18時30分閉会した。

平成17年7月20日

社団法人 電気学会

議事録署名人 長谷川 淳

議事録署名人 臼田誠次郎

議事録署名人 滝沢 照広